



文部科学省 先端研究基盤共用促進事業 キックオフ・シンポジウム

新潟大学から3つの共用ユニットが文科省・新共用システム事業に採択され、本年から共用機器利用の全学的な運用を開始しました。来年度からは、学外の大学や企業に共用化を拡大する予定です。本シンポジウムでは、共用設備基盤センターと3つの共用ユニットの活動を紹介します。新潟大学における機器設備の共用化を推進する議論の場にしたいと思います。共用機器の利用にご関心がある方は、是非ご参加下さい。

日時：2019年2月19日（火）16時～18時

場所：新潟大学 旭町キャンパス

新潟医療人育成センター 4階ホール

プログラム（司会進行：宮下 哲典・脳研究所）

1. 開会の挨拶（高橋 均・共用設備基盤センター長）

2. 第一部：新潟大学・新共用システムの活動内容（座長：竹林 浩秀・医学部）

演題1) OFaRS予約システムによる共用機器の活用

古川 貢（共用設備基盤センター）

演題2) オミックス共用ユニットの共用機器の紹介

池内 健（ユニット長・脳研究所）

演題3) ケミカルバイオロジー共用ユニットの共用機器の紹介

伊藤 紀美子（ユニット長・農学部）

演題4) マテリアルサイエンス共用ユニットの共用機器の紹介

小西 博巳（ユニット長・理学部）

3. 第二部：ユニットの共用機器を活用した研究紹介（座長：松本 壮吉・医学部）

演題1) 抗酸菌感染症の研究と質量分析装置の利用

立石 善隆（医学部）

演題2) 共用設備を利用したケミカルバイオロジー研究～稀少有用天然物の研究

上田 大次郎（農学部）

演題3) Effect of Biochar on Bacterial Survival Against Heterotrophic Protistan Grazing

Asiloglu Rasit（農学部）

4. 閉会の挨拶（宮田 等・共用設備基盤センター）

主催：新潟大学・先端共用委員会

お問い合わせ先

池内 健 (ikeuchi@bri.niigata-u.ac.jp)